

飲み過ぎて…横たわり

路上の事故 ご注意

路上に横たわっていた人が車にはねられる事故が東京都内で続いている。今年11月までに20件あり、16人が重軽傷を負い、4人が亡くなった。12月も20日までに2人が死亡。警視庁は歩行者と運転者の双方に注意を呼びかけている。

警視庁によると、こうした事故は昨年33件あり、12人が亡くなった。歩行者が死傷した事故では亡くなる割合が群を抜いて高かった。こうした事故で刑事責任を問

われた運転者の弁護経験のある高山俊吉弁護士は「飲酒によって加害者を出さないという意識は、歩行者側も持つ必要がある」と指摘する。

都内では10月1日以降、11月末までに東京消防庁が急性アルコール中毒の疑いで救急搬送した人は2012人。8、9月の計1023人の2倍近かった。同庁は無理な飲酒をしないよう注意を呼びかけている。

(大山稜、角詠之)